

# 稼げる！とやまの園芸産地支援事業（100,000 千円）

農産食品課

## 1 趣旨

水田での園芸生産の拡大や次世代まで続く園芸産地の育成を図るため、①市町村、J A、農業者が一体となった園芸振興方策の実施、②産地をけん引する経営体の育成とその取り組みの波及、③農業支援サービスの活用による労働力確保、④新規就農者等に対する研修体制の整備等に支援する。

## 2 事業概要

### （1）稼げる！園芸産地プラン推進事業（3,000 千円）

○内容：市町村による園芸生産を推進するためのプラン（稼げる！園芸産地プラン）の策定やプラン実現に向けた取り組みを支援

○事業費：400 千円×15 市町村×県 1/2

○事業主体：市町村

### （2）リーディング経営体育成指導力強化事業（1,250 千円）

○内容：産地をけん引するリーディング経営体の課題に応じた重点指導、主穀作担当普及指導員の園芸指導力強化（県推進費）

### （3）園芸収益力強化推進事業（12,000 千円）

○内容：産地の技術向上や販路拡大に向けた取り組みを支援

○事業費等：

| タイプ         | 対象者                                      | 要件                              | 事業内容                                 | 標準事業費                         | 補助率               |
|-------------|------------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| チャレンジ<br>※1 | 新たに水田園芸<br>拡大品目に取り<br>組む生産者              | 水田園芸拡大品目<br>の新規導入               | 機械レンタル<br>代、資材費等                     | 600 千円/箇所<br>(県費上限 200<br>千円) | 県 1/3、<br>市町村 1/6 |
| フォワード<br>※2 | 産地プランを策<br>定し、かつ県水<br>田園芸拡大品目<br>を作付する産地 | 単収または品質の<br>上位等級比率 10%<br>以上向上  | 技術検証を図る<br>器具、装置代<br>(スプリンクラー<br>など) |                               |                   |
| アタック<br>※2  |                                          | 水田園芸拡大品目<br>の前後作への園芸<br>品目の新規導入 | 前後作利用、リ<br>ーディング経営<br>体の派遣費等         |                               |                   |
| スプレッド<br>※2 | 産地プラン策定<br>産地                            | 単収・上位等級比<br>率・単価 10%以上<br>向上    | 展示ほの設置、<br>研修会等の開催<br>等              |                               |                   |
| SDGs ※2     |                                          | 販売単価の向上 5%<br>アップ               | 環境にやさしい<br>技術実証費                     |                               |                   |

○事業主体：※1 生産出荷組織又は法人（認定農業者、認定新規就農者も可）

※2 生産出荷組織又は法人

### （4）園芸産地スケールアップ事業（52,000 千円）

○内容：産地の規模拡大等に必要な省力機械等の導入や施設整備を支援

○事業費等：

| 対象者                                  | 要件                                  | 標準事業費                           | 補助率               |
|--------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------------------|
| 産地プランを策定し、<br>かつ県水田園芸拡大品<br>目を作付する産地 | ・国事業の要件を満たさないこと<br>・作付面積の 2ha 以上の拡大 | 18,000 千円/箇所<br>(県費上限 6,000 千円) | 県 1/3、<br>市町村 1/6 |
| 産地プラン策定産地                            | 販売金額の 15%以上向上                       | 15,000 千円/箇所<br>(県費上限 5,000 千円) |                   |
|                                      | 生産原価の 10%以上削減                       | 15,000 千円/箇所<br>(県費上限 5,000 千円) |                   |

○事業主体：生産出荷組織、法人

果樹の事業継続のための①防風ネットの修繕等の気象災害の未然防止対策、②園地継承者の園地再整備、③火傷病に対応した花粉生産体制の整備を事業対象経費に追加

#### (5) 未来型園芸生産団地モデル事業 (2,250 千円)

○事業内容：畑地化＋スマート農業機械の一体的導入による先駆的な生産性を高めるモデル産地の育成を支援

- ・取組工程：1～2年目：地域での畑地化の合意形成（啓発、栽培実証等）  
3年目～：ほ場整備（農地耕作条件改善事業（国）の活用）

○事業費：1,125 千円×2ヶ所×10/10（定額）

○事業主体：JA等

#### (6) 農業支援サービス活用モデル事業 (4,000 千円)

○事業内容：労力不足を解消するため、農業支援サービス等を利用した新しい労働力確保体制を確立する取組みに支援

○事業費：①労働力補完体系確立実証：5,000 千円×1/2、500 千円（定額）

②農業支援サービス事業体育成事業：800 千円（定額）、県推進費

○事業主体：協議会

#### (7) チャレンジファーム事業 (25,500 千円)

○事業内容：新規生産者の受入れに向けた技術習得のための施設・機械導入や研修等に係る取組みを支援

○事業費：①整備事業：50,000 千円×1ヶ所×1/2（国補事業活用）

②研修体制推進事業：1,500 千円×1ヶ所×県 1/3、市町村 1/6

○事業主体：JA等

- 3 事業実施期間 (1)～(4) 令和4年度～8年度  
(5)～(7) 令和4年度～6年度

#### 4 事業推進体制フロー図

